

えるぼし認定企業のご紹介 ～大王製紙株式会社～



所在地 : 四国中央市
業種 : 製造業
労働者数 : 2,288人 (うち女性384人)
認定段階 : 2段階目 (3つの評価項目をクリア)
認定日 : 令和7年3月17日

<認定基準に関する実績>

評価項目・認定基準	実 績
1 採用 ①直近の事業年度の正社員に占める女性労働者の割合が産業平均値以上であること ②直近の事業年度における基幹的な雇用管理区分の女性労働者の割合が産業平均値以上であること	①16.2% (2023年度) (産業平均値22.7%) 2022年度 15.2% ※2年連続して改善 2021年度 14.9% ②18.7% (2023年度) ≥16.8% (産業平均値)
2 継続就業 直近の事業年度における女性労働者の平均勤続年数が男性労働者の平均勤続年数の0.7以上であること	2023年度 総合職 0.36 地域限定職 1.91 ≥0.7 技能職 0.09 (総合職) 2022年度 0.25 ※2年連続して改善 2021年度 0.24 (技能職) 2022年度 0.07 ※2年連続して改善 2021年度 0.03
3 労働時間等の働き方 法定時間外労働及び法定休日労働時間の合計時間の平均が直近の事業年度の各月ごとに、すべて45時間未満であること	45時間未満 基準クリア
4 管理職比率 直近3事業年度の平均した1つ下位の職階から課長級に昇進した女性労働者の割合÷男性労働者の割合が8割以上であること	1.08 > 0.8 基準クリア
5 多様なキャリアコース 直近3事業年度のうち、多様なキャリアコースについて、1項目以上の実績を有すること	○女性の非正社員から正社員への転換 (16名) ○女性労働者のキャリアアップに資する雇用管理区分の転換 (1名) ○おおむね30歳以上の女性の正社員としての採用 (13名) 基準クリア

<行動計画の内容>

期 間 : 2020年4月1日～2025年3月31日 (5年間)
 目 標 : ①総合職採用比率に占める女性比率を40%以上にする。
 ②女性総合職の営業部門への20%以上配属と生産部門への新規配属の推進。
 ③女性総合職の採用10年前後の継続雇用割合を40%以上にする。
 ④女性管理職数を5%以上にする。
 ⑤男性社員の育児目的有給休暇 (5日) 取得率100%、育児休業取得率を20%以上にする。